患者氏名　　　　　　　　　　　様

鹿児島大学病院

血液検査でHTLV-1抗体陽性が判明した患者さんへ

ヒトT細胞白血病ウイルス1型（Human T-cell leukemia virus type 1：HTLV-1）は感染するとその中の一部の人が成人T細胞性白血病、歩行障害や排尿障害などの症状を伴うHTLV-1関連脊髄症、眼内に炎症を引き起こすHTLV-1ぶどう膜炎などの病気になります。

成人T細胞性白血病の生涯発症率は感染者全体の2.5～5 %程度と言われています。HTLV-1関連脊髄症やHTLV-1ぶどう膜炎はもっと少なく、ATLの数分の一程度の発症率だと考えられております。したがって、病気の発症率は決して高くはなく、ほとんどの感染者の方は無症状で、感染していない人達と同じように健康に生活することができます。

通常の健康診断の一環としてHTLV-1に詳しい医師のもとへ定期的に受診することは、万が一なんらかのHTLV-1関連疾患を発症した場合に、迅速な診断および治療を受けられる利点があります。当院でも特殊外来としてHTLV-1キャリア外来を実施しており、ご希望により受診をすることができます。

ご不明な点は、担当医師にご遠慮なくおたずねください。

説明日　平成　　年　　月　　日

説明担当者　所属　　　　　　名前